

【資料 1】 第 2 次屋久島町観光基本計画策定委員会等名簿

第 2 次屋久島町観光基本計画策定委員会 委員名簿

No.	団 体 名 等	職 名 等	氏 名	備 考
1	屋久島町	副町長	岩 川 茂 隆	
2	屋久島町議会	議 長	石 田 尾 茂 樹	
3	屋久島観光協会	会 長	後 藤 慎	
4	屋久島町商工会	会 長	松 本 和 則	
5	屋久島町区長連絡協議会	会 長	尾 田 賢 志	
6	屋久島町地域女性団体連絡協議会	会 長	山 崎 奈 美 子	
7	種子屋久農業協同組合	屋久島統括理事	岩 川 原 造	
8	屋久島漁業協同組合	代表理事組合長	羽 生 隆 行	
9	屋久島森林組合	代表理事組合長	牧 実 寛	
10	熊毛支庁屋久島事務所	所 長	鮫 島 典 治	
11	公益財団法人 屋久島環境文化財団	事務局長	池 田 洋 一	
12	町民委員	公募委員	中 田 隆 昭	
13	町民委員	公募委員	小 松 純 哉	

第 2 次屋久島町観光基本計画策定委員会担当者会 委員名簿

No.	団 体 名 等	職 名 等	氏 名	備 考
1	屋久島町議会	総務文教常任委員長	榎 光 徳	
2	屋久島町議会	産業厚生常任委員長	緒 方 健 太	
3	屋久島観光協会	総務委員長	満 園 茂	
4	屋久島観光協会	物販部会長	荒 木 政 孝	
5	屋久島町商工会	事務局長	橘 誠 也	
6	屋久島町商工会	青年部長	鮫 島 健	
7	種子屋久農業協同組合	屋久島支所組合員課次長	清 岡 哲 也	
8	屋久島漁業協同組合	参事	鮫 島 洋 一	
9	屋久島森林組合	総務課長	寺 田 久 志	
10	口永良部島	地区選出委員	池 添 慧	
11	熊毛支庁屋久島事務所	参事付	中 村 美 穂	
12	公益財団法人 屋久島環境文化財団	事業課長	濱 崎 寿 仁	
13	屋久島町 産業振興課	統括係長	川 崎 勝 也	
14	屋久島町 産業振興課	統括係長（農政）	日 高 成	
15	屋久島町 政策推進課	統括係長	羽 生 尚 博	

【資料2】屋久島町観光基本計画策定委員会要綱

屋久島町観光基本計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 第2次屋久島町観光基本計画（以下「基本計画」という。）策定のため、屋久島町観光基本計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 基本計画の策定に関すること。
- (2) その他基本計画の策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員13人以内をもって組織する。

- 2 委員は、別表第1に掲げる者の中から町長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から基本計画の策定を終えた日までとする。ただし、任期中であっても当該所属機関の職を離れたときは、委員の職を失うものとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、それぞれ委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故等の事情が生じたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数の出席をもって成立し、議決をする必要があるときは、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(担当者会)

第7条 委員会の所掌事務を補完し、基本計画の施策の検討を行うなど議事の円滑な進行を図るため、屋久島町観光基本計画策定委員会担当者会（以下「担当者会」という。）を置く。

- 2 担当者会は、委員15人以内をもって組織し、別表第2に掲げる者の中から町長が委嘱する。
- 3 担当者会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 4 担当者会の議長は、あらかじめ委員長の指名する者がこれにあたる。

(庶務)

第8条 委員会及び担当者会（以下「委員会等」という。）の庶務は、観光まちづくり課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会等の運営については必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

【資料2】屋久島町観光基本計画策定委員会要綱

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、令和6年8月22日から施行する。

(会議の招集の特例)

第2条 この要綱による最初の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、町長が招集する。

(有効期限)

第3条 この要綱は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。

別表第1 (第3条関係)

所 属 機 関	人 員
屋久島町	1人
屋久島町議会	1人
屋久島観光協会	1人
屋久島町商工会	1人
屋久島町区長連絡協議会	1人
屋久島町地域女性団体連絡協議会	1人
種子屋久農業協同組合屋久島支所	1人
屋久島漁業協同組合	1人
屋久島森林組合	1人
鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所	1人
公益財団法人屋久島環境文化財団	1人
公募による町民委員	2人
計	13人

別表第2 (第7条関係)

所 属 機 関	人 員
屋久島観光協会	2人
屋久島町商工会	2人
種子屋久農業協同組合屋久島支所	1人
屋久島漁業協同組合	1人
屋久島森林組合	1人
口永良部島選出委員	1人
鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所	1人
公益財団法人屋久島環境文化財団	1人
屋久島町議会	2人
屋久島町	3人
計	15人

【資料3】 計画策定の進め方について

屋久島町観光基本計画策定の進め方について

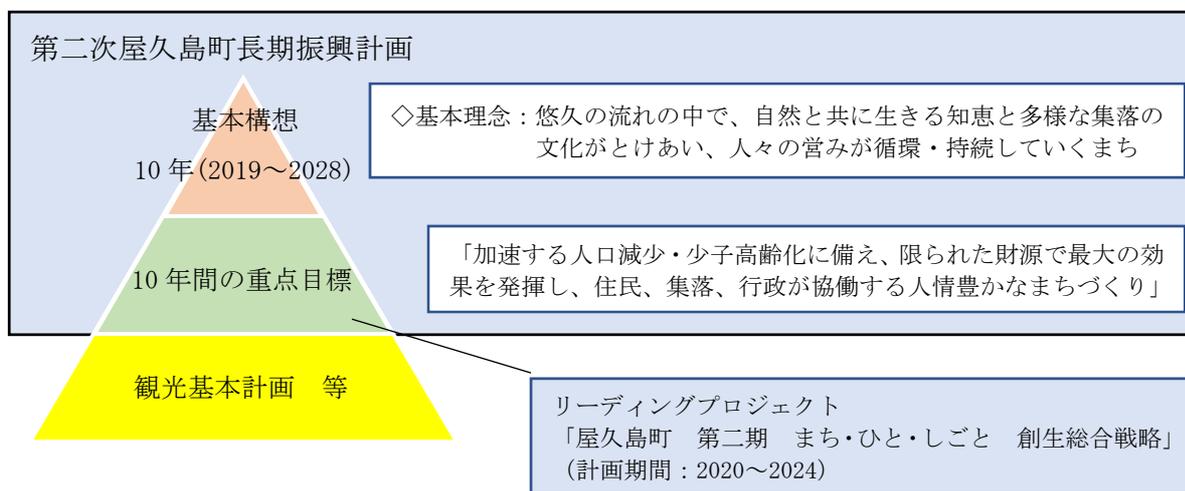
1 観光基本計画について

(1) 観光基本計画とは

平成18年12月に公布された「観光立国推進基本法」第4条において、「地方公共団体は、基本理念にのっとり、観光立国の実現に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、自主的かつ主体的に、その地方公共団体の区域の特性を生かした施策を策定し、及び実施する責務を有する。」との規定に基づいて策定する計画のことです。

(2) 計画体系図

屋久島町の最上位計画である「第二次屋久島町振興計画」では、10年間の重点目標実現に向けたまちづくりの1つとして「町の魅力を引き出し、働き甲斐をつくる」を掲げて観光振興に取り組んでいます。



「10年間の重点目標」実現に向けた「まちづくり7つのテーマ」

- 住民の結びつきを強くする
- 出生から老後まで安心して暮らせる仕組みをつくる
- 町の魅力を引き出し、働き甲斐をつくる
- 安全で快適な暮らしを守る
- 一生学び、切磋琢磨する環境づくり
- 水と緑を大切にし、人と自然が触れ合う環境づくり
- 復興と振興、魅力ある口永良部島の持続可能な島づくり

(3) 屋久島町観光基本計画

平成28年3月に策定した「屋久島町観光基本計画」(計画期間：H28～R7)では、基本理念を「エコツーリズムによる世界自然遺産『屋久島』の価値創造と観光立町」として、6つの基本方針に基づいて20の具体的施策を設定して観光振興に取り組んでいます。

【資料3】計画策定の進め方について

(4) 第2次屋久島町観光基本計画

屋久島町における観光の現状や課題を整理するための調査のほか、第1次計画の評価、国や県の観光動向等を踏まえて「第2次屋久島町観光基本計画」を策定します。

- ① 計画期間：令和8年度～令和17年度（10年間）
- ② 策定期間：令和6年度～令和7年度
- ③ 策定支援事業者：ランドブレイン株式会社

2 検討の進め方

策定に関わる各段階において、各組織・団体等の実務者で構成する「担当者会」で予め検討を行った上で、各組織・団体の代表者及び公募による町民委員等で構成する「策定委員会」に諮りながら計画（案）を作成します。そして、計画（案）をもとに、更なる町民意見の反映のためにパブリックコメントを実施して計画を策定します。なお、事務局はいずれも観光まちづくり課が担当します。

(1) 策定委員会について

- ① 名称：屋久島町観光基本計画策定委員会
- ② 委嘱：策定委員会の委員は、屋久島町観光基本計画策定委員会設置要綱第3条第2項の規定により町長が委嘱
- ③ 内容：屋久島町が令和7年度中に策定を予定している「第2次屋久島町観光基本計画」において、計画策定に向けての審議等を行います。
- ④ 任期：委嘱の日から基本計画の策定を終えた日まで（予定：令和8年2月頃まで）
- ⑤ 構成：ア 策定委員会の委員数は、13人以内です。
イ 公募による町民委員（2名）、各種産業の団体・組合、議会、行政から選出された委員で構成されています。

(2) 担当者会

- ① 名称：屋久島町観光基本計画策定委員会担当者会
- ② 委嘱：担当者会の委員は、屋久島町観光基本計画策定委員会設置要綱第7条第2項の規定により町長が委嘱
- ③ 内容：屋久島町が令和7年度中に策定を予定している「第2次屋久島町観光基本計画」において、策定委員会の所掌事務を補完し、基本計画の施策の検討等を行います。
- ④ 任期：委嘱の日から基本計画の策定を終えた日まで（予定：令和8年2月頃まで）
- ⑤ 構成：ア 担当者会の委員数は、15人以内です。
イ 口永良部島選出委員（1名）、各種産業の団体・組合、議会、行政から選出された委員で構成されています。

【資料4】計画策定スケジュール

1 工程表

項目	令和6年度									令和7年度										
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 現状調査等																				
①町民アンケート			■	■																
②事業者アンケート				■	■															
③来訪経験者アンケート					■															
④観光動態調査	■	■	■	■																
(2) 現行計画の評価・検証																				
①庁内ヒアリングによる施策の評価					■	■	■													
②報告書の作成							■													
(3) 計画基本方針の立案（案の策定）																				
①地域観光資源および施策評価の分析									■	■	■									
②計画基本方針の検討									■	■	■									
(4) 計画素案の立案																				
①施策の方向性、体系の検討											■	■	■	■						
②重点戦略（施策の）検討													■	■	■					
③素案の修正														■	■	■	■			
(5) パブリックコメントの実施																				
(6) 概要版の作成																				
(7) 計画書の印刷・製本																				
																				納品
(8) 策定委員会等																				
①策定委員会の開催				①			②				③			④			⑤			⑥
②担当者会の開催				①			②				③			④			⑤			⑥
③打ち合わせ																				

※スケジュールについては、検討状況等を踏まえて柔軟に対応させていただきます。

【資料4】計画策定スケジュール

2 策定委員会等の協議内容

	会 議	内 容
令和6年度	第1回策定委員会 (11月中旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選出 ・計画策定の進め方について（計画の概要等） ・各種調査概要について ・観光の動向について
	第1回担当者会 (11月下旬)	
	第2回担当者会 (1月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種アンケートの考察 ・現行基本計画の施策評価状況の報告 ・現状・課題の共有、対応方策の検討 等
	第2回策定委員会 (2月下旬)	
令和7年度	第3回担当者会 (5月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画骨子案の検討 (現状・課題、目指す将来像、基本方針 等)
	第3回策定委員会 (6月下旬)	
	第4回担当者会 (7月中旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・重点課題の検討、対応する戦略の検討
	第5回担当者会 (8月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・重点課題の検討、対応する戦略の検討 ・計画素案の検討（施策の方向性及び体系等 等）
	第4回策定委員会 (9月下旬)	
	第6回担当者会 (11月上旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの結果報告 ・計画素案の検討（重点戦略、指標 等）
	第5回策定委員会 (11月下旬)	
	第7回担当者会 (1月中旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の承認
第6回策定委員会 (1月下旬)		

【資料5】

各種調査概要について

①観光統計等基礎データの収集・分析

■統計データによる定量的な分析

国や県のトレンドや価値観の変化、屋久島町を取り巻く観光の現状を数値的に整理します。

確認事項	参考資料
国内の観光動向	観光庁「旅行・観光消費行動」「宿泊旅行統計調査」/総務省「家計調査報告書」
インバウンドの観光動向	日本政府観光局（JNTO）「訪日外客統計」/観光庁「訪日外国人消費動向調査」
鹿児島県内の観光動向	鹿児島県「観光統計」「観光動向調査」「宿泊旅行統計」
屋久島町の観光動向	鹿児島県「熊毛地域の概況」/屋久島町「統計」「観光に関するアンケート調査結果（R4,R5,R6）」
その他	RESAS/地域ブランド調査/KDDI Location Analyzer による位置情報データ/ソーシャルリスニング

■上位・関連計画との整合

国や県の関連計画から把握できる社会的ニーズや直近のトレンドを踏まえ、屋久島町の上位関連計画の内容との整合を図る。

項目	参考資料
国	<ul style="list-style-type: none">・第4次観光立国推進基本計画・明日の日本を支える観光ビジョン・2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略
県	<ul style="list-style-type: none">・鹿児島県観光振興基本方針・鹿児島県離島振興計画
町	<ul style="list-style-type: none">・屋久島憲章/屋久島からのメッセージ・屋久島町第2次振興計画・屋久島町ふるさと景観計画・屋久島町地域公共交通計画

②観光に関する現状把握調査・分析

屋久島町内の観光関連事業者へのアンケート調査を実施し、観光の現状・課題について把握する。以下に示す調査内容の他、業界ごとに調査票を作成し意見を聴取します。

■アンケート調査

調査概要	
【調査対象】 屋久島町商工会及び屋久島観光協会に属する事業者	
【調査方法】 郵送配布・回収 ※必要に応じてヒアリングを実施	
【調査期間】 10月28日（月）～11月22日（金）	
調査内容	
ア 属性	キ 屋久島町の観光の売り
イ 現行計画の評価・取組状況	ク 観光危機管理の取組状況・意識
ウ 観光動向・観光客からの声	ケ 域内調達率等リンケージ・リーケージに関する情報
エ 屋久島町が目指すべき姿	コ 環境負荷の軽減に対する取り組み状況
オ 目指すべき姿の実現を阻害する問題	
カ 目指すべき姿の実現に必要な展開の方針	

【資料5】

③先行事例調査

次期計画における施策・事業案に連動して国内外の情報収集を行う。情報を収集するうえでは、本町における模倣可能性や再現性、また事業を実施するうえでの予算や体制等の必要な条件、苦労話等を多角的に収集する。調査手法はデスクリサーチを基本とし、発注者と協議のうえ、必要に応じて事例地域への取材を行う。

④町民と観光振興の調査に関する調査・分析

町民に対してアンケート調査の他、校区別のワークショップを実施し、集落に残る活用可能な資源の発掘や町民主体による観光推進を図る。

■アンケート調査

調査概要

【調査対象】 15歳以上の町民 2,000名 ※無作為抽出

【調査方法】 郵送配布・回収 ※料金受取人払い、オンライン併用

【調査期間】 9月27日（金）～10月14日（月）

調査内容

ア 属性	カ 目指すべき姿の実現に必要な展開の方針
イ 現行計画の評価	キ 屋久島町の観光の売り
ウ 現行計画の観光施策の満足度	ク 観光への関心度
エ 屋久島町が目指すべき姿	ケ 観光客増加による町民生活への影響
オ 目指すべき姿の実現を阻害する問題	コ 危機管理対策の充実度

⑤観光客の質の向上に向けた意識調査・分析

屋久島町への来訪経験のある方を対象に、屋久島町に対する意識調査を行い、屋久島町における質の高い観光客像の解像度を高める。

■アンケート調査

調査概要

【調査対象】 屋久島町に来訪経験のある方

【調査方法】 WEB アンケートによるモニター調査 500サンプル程度

調査内容

ア 属性	オ 屋久島の観光客増加に対する考え
イ 世界自然遺産の認識・理解度	カ 屋久島町の取組に期待すること
ウ 屋久島・口永良部島ルールの認識・理解度	キ 危機管理対策の充実度
エ 山岳部環境保全協力金に対する認識・理解度	

屋久島町の観光振興に関する事業者アンケートのお願い

日頃から町政の推進に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、屋久島町では、令和8（2026）年度から新たにスタートする「第2次屋久島町観光基本計画」の策定を進めております。

そこで、町内事業者の皆様を対象に次期計画への反映を図るべく、「第2次屋久島町観光基本計画策定に関する事業者アンケート」を実施いたします。

本調査の集計結果は公表する場合がありますが、統計的に処理するため、個別の事業者が特定されることはありません。

本調査票をお受け取りいただいた事業者の皆様におかれましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和6年10月

屋久島町 観光まちづくり課 観光推進係

<ご回答にあたっての留意点>

- 本調査票は6頁ございます。
- 鉛筆、またはボールペン等でご記入くださいますようお願いいたします。
- 質問により、1つだけ選ぶものや、複数選んでいただくもの、また、直接お考えをご記入いただくもの等もありますので、質問に合わせたご回答をお願いいたします。
- 屋久島町の観光と各業種の関連性を把握するため、屋久島町商工会、屋久島観光協会に属する個人・組織を対象にアンケートを実施しています。そのため、貴組織の業容や事業にそぐわない表現や設問が含まれている場合がありますが、その際は空欄で差し支えありません。ただし、問4（2ページ）はアンケートを提出いただける全組織の皆様にご回答いただけますと幸いです。
- ご記入後、同封の「返信用封筒」に入れ、**令和6年11月22日(金)**までに郵便ポストに投函してください（切手を貼る必要はありません）。
- アンケート回答後、必要に応じて個別にヒアリングをお願いする場合がございます。お願いする際には、改めてご連絡いたします。

<お問合せ>

屋久島町 観光まちづくり課 観光推進係

担当：辻、笹川 TEL：0997-43-5900

問4. 観光客向けの商品（無形サービスを含む）として取り扱っているものの原材料についてお聞きします。

- (1) 貴組織における主要な仕入先・発注先及び、販売先・受注先の所在地を教えてください。表中左側の所在地についてあてはまる番号全てに○印をつけ、相手先の主な業種を、表中下段より該当する項目の記号（A～L）をそれぞれご記入ください。また、おおよその割合（金額ベース）を合計100%になるようにご記入ください。

仕入先・発注先	所在地(複数選択可)	主な業種(複数選択可)	割合
	1. 屋久島町内		%
	2. 国内 [都道府県名: _____]		%
	3. 海外 [国名: _____]		%
	4. 該当なし (事業所で直接的に仕入・発注を行っていない)		
販売先・受注先	所在地(複数選択可)	主な業種(複数選択可)	割合
	1. 屋久島町内		%
	2. 国内 [都道府県名: _____]		%
	3. 海外 [国名: _____]		%
	4. 該当なし (事業所で直接的に販売・受注を行っていない)		
A 農林水産業 B 建設業 C 製造業 D 情報通信業 E 運輸業 F 卸売業・小売業 G 金融業・保険業 H 医療・福祉 I サービス業(飲食・娯楽・生活関連) J 行政・公的機関 K 一般消費者 L その他			

- (2) 町内産の原材料を積極的に利用したいと思いませんか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 積極的に利用したい	2. 積極的に利用したいが条件が折り合わない ➡ (3)へ
3. あまり気にしない	4. その他 ()

- (3) (2)で「2. 積極的に利用したいが条件が折り合わない」を選んだ方にお聞きします。条件が折り合わない理由について、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 町内調達には価格が高い	2. 町内調達では需要量に満たない (又は手に入らない)
3. 町内調達は品質が悪い・不安	4. 町内調達では安定しない
5. その他 ()	

問5. 貴組織で実施している環境負荷の軽減に対する取り組みについて、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. エネルギー効率の向上	2. 廃棄物の削減とリサイクルの促進
3. 地元産食材の利用による輸送エネルギー削減	4. 環境に配慮した交通手段の利用
5. 水の使用量の削減	6. 環境教育や情報提供
7. エコツーリズム ^{※1} の推進	8. 再生可能エネルギーの利用
9. カーボンオフセット ^{※2} の導入	
10. その他 ()	

※1 エコツーリズム…環境に配慮した旅行パッケージや、自然保護に貢献するツアーなど、観光客が環境に優しい行動を選択できる旅行形態のこと。

※2 カーボンオフセット…人間の経済活動や生活などを通して「ある場所」で排出された二酸化炭素などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業による削減活動によって「他の場所」で直接的、間接的に吸収しようとする考え方や活動の総称。

問6. 貴組織で実施している防災に関する取り組みについて、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 耐震化等による施設の安全化
2. 点検の実施、更新等による設備・商品の安全化
3. AED（自動体外式除細動器）の設置
4. 貴組織としての避難計画等の防災マニュアルの作成
5. 災害時の観光客避難等のための町との連携（情報提供、観光客の避難支援等）
6. 観光客向けの非常食や毛布等の備蓄
7. 観光客役のスタッフを配置した防災訓練の実施
8. 電話やメール以外の独自の連絡手段の設置（無線機等）
9. 職員の緊急連絡先の把握
10. 観光客の連絡先の把握
11. その他 ()

II 屋久島町の観光について

問7. 屋久島町では、観光振興の推進にあたって、その方向性や考え方を示した「屋久島町観光基本計画（以下、「観光基本計画）」を平成 28 年 3 月に策定していますが、ご存知ですか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。



▲計画書はこちら

1. 計画の内容を知っている	2. 計画があることは知っている
3. 全く知らない	

問8. 「観光基本計画」で具体的施策として掲げて取組んできた以下の事項についてお聞きします。
 満足度と重要度について、それぞれあてはまる番号1つに○印をつけてください。

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	重要	まあ重要	あまり重要ではない	重要ではない	分からない
① 山・海・川・里等の地域資源を活かした観光	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 教育旅行の取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 雨の島「屋久島」を活かした観光	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ イベント・行事への観光客の参画	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 屋久島の食文化の発信と充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 土産品や食の開発と島内消費の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ 観光客と住民の交流促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 自然景観・環境の保全と整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ CO2 フリーの島づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 交通アクセス環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 外国人観光客の受入れ整備と情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 観光に関する情報発信の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ 町民主導のおもてなしの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ 歴史・文化を学ぶ機会の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 「島いとこ※」の精神を担う人材育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 観光に関わる島内の体制構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑰ 口永良部島との連携の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑱ 県内外の他自治体との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑲ 口永良部島のライフラインの復旧作業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑳ 口永良部島の再生と新たな魅力の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※島いとこ…島回りの慣習があった頃、別の集落に泊まってお世話になった人と身内以上の付き合いをすることを意味する。計画内では、「島いとこ」を助け合いの精神として捉える。

問9. 観光客から屋久島町内の観光情報について尋ねられた際、おすすめする地域の売りは何ですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 世界自然遺産に代表される自然風景 | 2. 里地の原風景や郷土芸能などの地域文化 |
| 3. 小杉谷や硫黄採掘などの歴史 | 4. 山、海、川などでの多様なアウトドア体験 |
| 5. タンカンや焼酎などの特産品 | 6. 郷土料理や地場産物を用いた料理などの食 |
| 7. 屋久杉工芸、屋久島焼などの伝統工芸 | 8. 屋久杉自然館、うみがめ館などの観光施設 |
| 9. 温泉施設 | 10. ホテル、民宿、キャンプ場などの宿泊施設 |
| 11. サイクリング屋久島等の各種イベント | 12. 住民、事業者のおもてなし |
| 13. その他 () | |

Ⅲ 今後の屋久島町観光について

問10. 今後、屋久島・口永良部島の観光振興を進めていくために、何が重要であると思いますか。あてはまる番号3つまで○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 自然景観の魅力向上 | 2. 歴史・文化資源の活用 |
| 3. 食べ物、食文化の魅力づくり | 4. 屋久島・口永良部島ならではの生活文化の資源化 |
| 5. 祭りやイベントの充実 | 6. 特産品、土産品の開発 |
| 7. キャッシュレス化への対応 | 8. インバウンド対策 |
| 9. 観光施設の老朽化への対応 | 10. 港や空港の整備充実 |
| 11. 島内交通手段の充実、利便性向上 | 12. 案内表示等の充実（多言語化含む） |
| 13. 観光客向け施設サービスの向上 | 14. 島民と観光客との交流、ふれあい機会の充実 |
| 15. 島内事業所の連携強化 | 16. 島内一体となったガイドの組織化 |
| 17. 情報発信、PR 活動の充実 | 18. 島全体としてのおもてなしの心の向上 |
| 19. 安全対策の強化（災害や山岳事故等） | |
| 20. その他 () | |

問11. 屋久島町の現在の観光客数について、どのように感じますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. もっと増やすべき | 2. もう少し増やすべき | 3. このままでよい |
| 4. もう少し減らすべき | 5. もっと減らすべき | |

問12. 屋久島町にどのような観光客が来訪してほしいと思いますか。あてはまる番号3つまで○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 積極的に町内で消費をしてくれる観光客 | 2. 地域住民との交流に積極的な観光客 |
| 3. 町の自然や文化に理解を示し、ルールを守れる観光客 | |
| 4. リピーターとして何度も訪れてくれる方 | 5. これまで屋久島町に来たことがなかった方 |
| 6. 長期滞在してくれる方 | 7. スポーツ関係者（合宿やキャンプ等） |
| 8. 自身の友人や知人 | 9. 修学旅行生 |
| 10. 鹿児島県民（県内他市町村） | 11. 外国人客（アジア・欧米問わず） |
| 12. その他 () | |

問13. 今後の屋久島町の観光振興について、貴組織の協働意向をお聞きします。あてはまる番号
1つに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 町と積極的に協働したい | 2. 町から要望があれば適宜協力する |
| 3. 民間主体で進め、町には後方支援をお願いしたい | 4. 町と協働するつもりはない |
| 5. その他 (|) |

問14. 屋久島町が将来の姿として、目指すべきだと考えるキーワードについて、あてはまる番号
3つまで○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 自然資源を活かした観光 | 2. 歴史・文化を活かした観光 |
| 3. 再生型観光* | 4. 量より質を追求した観光 |
| 5. 町民との交流が生まれる観光 | 6. 世界遺産登録地として誇れる観光 |
| 7. その他 (|) |

*再生型観光…観光振興によって、地域の環境や暮らしに良い影響をもたらし、単に持続するだけでなく、地域がより豊かになる観光。

問15. 観光客からの意見や要望として多いものがありましたらご記入ください。

問16. 今後の貴組織の展開や取組意向、また屋久島町の観光振興に関するご意見、ご要望、ご提案等がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

屋久島町の観光振興に関する町民アンケートのお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、屋久島町の観光振興につきまして、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本町は、世界自然遺産登録地以外にも口永良部島を含めた様々な自然景観や歴史・文化等の資源が存在し、世界に誇れる観光地となっています。この素晴らしい資源を保全・管理しながら観光振興に取り組むことは、これからの地域振興で大変重要と考えます。

つきましては、令和8年度を始期とする「第2次屋久島町観光基本計画」の策定に向けて、将来の観光振興の在り方を検討していくために、町民の皆様にはアンケートを行い、観光振興についてのご意見を賜りたいと存じます。

ご多用中恐縮に存じますが、本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年9月

屋久島町 観光まちづくり課 観光推進係

【調査実施方法】

町内にお住まいの15歳以上の町民の中から2,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いしています。

調査票は無記名であり、内容は全て統計的に処理するため、個人が特定されることはありません。

【回答方法】

宛名のご本人様がお答えください。ただし、何らかの理由でご回答できない場合は、ご家族様などがご本人様から聞き取って記入、または代理で回答いただいても構いません。

回答は以下のいずれかの方法でお願いいたします。

- ① 手書きでご回答いただく場合は、本調査票にご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。切手貼付、お名前・ご住所の記入は不要です。
- ② WEBでご回答いただく場合は、右記QRコードまたは次のURLにアクセスのうえ(<https://forms.gle/njmkvbYEX3rfcTZEA>)専用のフォームからご回答をお願いいたします。



【回答期限】

令和6年10月14日(月)までにご回答をお願いいたします。

【お問合せ】

屋久島町 観光まちづくり課 観光推進係
担当:辻、笹川 TEL:0997-43-5900

問1 屋久島町では、観光振興の推進にあたって、その方向性や考え方を示した「屋久島町観光基本計画(以下、「観光基本計画」)」を平成28年3月に策定していますが、ご存知ですか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 計画の内容を知っている。	2. 計画があることは知っている。
3. 全く知らない	

問2 「観光基本計画」で具体的施策として掲げて取組んできた以下の事項について、満足度と重要度を教えてください。(①~⑳について、満足度・重要度それぞれあてはまるもの1つに○)

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	重要	まあ重要	あまり重要ではない	重要ではない	分からない
① 山・海・川・里等の地域資源を活かした観光	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 教育旅行の取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 雨の島「屋久島」を活かした観光	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ イベント・行事への観光客の参画	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 屋久島の食文化の発信と充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 土産品や食の開発と島内消費の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ 観光客と住民の交流促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 自然景観・環境の保全と整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ CO2 フリーの島づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 交通アクセス環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 外国人観光客の受入れ整備と情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 観光に関する情報発信の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ 町民主導のおもてなしの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ 歴史・文化を学ぶ機会の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 「島いとこ [*] 」の精神を担う人材育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 観光に関わる島内の体制構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑰ 口永良部島との連携の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑱ 県内外の他自治体との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑲ 口永良部島のライフラインの復旧作業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑳ 口永良部島の再生と新たな魅力の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

*島いとこ…島回りの慣習があった頃、別の集落に泊まってお世話になった人と身内以上の付き合いをすることを意味する。計画内では、「島いとこ」を助け合いの精神として捉える。

問3 問2の通り、平成28年3月に「観光基本計画」を策定してから、様々な観光施策に取り組んでいますが、計画を策定してからの8年間で、地域にどのような影響があったと感じますか。好影響、悪影響それぞれあてはまる項目を選んでください。(あてはまるもの3つまで○)

好影響	1. 地域資源(自然景観、歴史文化、食文化等)の活用が進み、島に活気が生まれた 2. 観光振興を通じ、U・I ターン者が増加した 3. 観光客との交流機会が増えた 4. 交通インフラ(高速船、飛行機等)が充実し、利便性が良くなった 5. 雇用が増加し、地域経済が活性化した 6. 郷土愛や屋久島・ロ永良部島への誇りが持てるようになった 7. 島の知名度やブランド力が向上した 8. その他(具体的に:) 9. 特になし
悪影響	1. 自然環境の破壊や汚染が進んだ(ゴミの増加等) 2. 観光客とのトラブルが増加した(具体的に:) 3. 高速船や飛行機、バス等が利用しづらくなった(予約が取りづらい等) 4. 観光関連産業以外の他の産業への経済波及効果が少ない 5. レンタカーや観光バスが増加し、事故の危険性が増加した 6. 島ならではの個性、島らしさが喪失した 7. その他(具体的に:) 8. 特になし

問4 屋久島・ロ永良部島の観光について、あなたのお考えに近いものを下記の5段階評価の中からお選びください。(あてはまるもの1つずつ○)

	非常に そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
① 屋久島の観光に関心がある	1	2	3	4	5
② ロ永良部島の観光に関心がある	1	2	3	4	5
③ 屋久島にとって観光は重要な役割を果たしている	1	2	3	4	5
④ ロ永良部島にとって観光は重要な役割を果たしている	1	2	3	4	5
⑤ 屋久島の観光にもっと関わりたい	1	2	3	4	5
⑥ ロ永良部島の観光にもっと関わりたい	1	2	3	4	5

問5 屋久島・口永良部島の観光においてあなたが観光客におすすめできると思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 世界自然遺産に代表される自然風景	2. 里地の原風景や郷土芸能などの地域文化
3. 小杉谷や硫黄採掘などの歴史	4. 山、海、川などでの多様なアウトドア体験
5. タンカンや焼酎などの特産品	6. 郷土料理や地場産物を用いた料理などの食
7. 屋久杉工芸、屋久島焼などの伝統工芸	8. 屋久杉自然館、うみがめ館などの観光施設
9. 温泉施設	10. ホテル、民宿、キャンプ場などの宿泊施設
11. サイクリング屋久島等の各種イベント	12. 住民、事業者のおもてなし
13. その他(具体的に:)

問6 あなたがお住まいの集落の中で、観光客におすすめできるポイントを教えてください。なお、現在観光資源になっているものに限らず、景観・行事等、集落ならではの特徴でも構いません。

施設・景観等	理由
文化・歴史	理由
食資源・料理	理由
イベント・土産品	理由

問7 屋久島町が将来の姿として、目指すべきだと考えるキーワードを教えてください。(あてはまるもの3つまで)

1. 自然資源を活かした観光	2. 歴史・文化を活かした観光
3. 再生型観光*	4. 量より質を追求した観光
5. 町民との交流が生まれる観光	6. 世界遺産登録として誇れる観光
7. その他(具体的に:)

*再生型観光・・・観光振興によって、地域の環境や暮らしに良い影響をもたらし、単に持続するだけでなく、地域がより豊かになる観光。

問8 今後、屋久島・口永良部島の観光振興を進めていくためには、何が重要であると思いますか。
(あてはまるもの3つまで○)

1. 自然景観の魅力向上	2. 歴史・文化資源の活用
3. 食べ物、食文化の魅力づくり	4. 屋久島・口永良部島ならではの生活文化の資源化
5. 祭りやイベントの充実	6. 特産品、土産品の開発
7. キャッシュレス化への対応	8. インバウンド対策
9. 観光施設の老朽化への対応	10. 港や空港の整備充実
11. 島内交通手段の充実、利便性向上	12. 案内表示等の充実(多言語化含む)
13. 観光客向け施設サービスの向上	14. 島民と観光客との交流、ふれあい機会の充実
15. 島内事業所の連携強化	16. 島内一体となったガイドの組織化
17. 情報発信、PR 活動の充実	18. 島全体としてのおもてなしの心の向上
19. 安全対策の強化(災害や山岳事故等)	
20. その他(具体的に:)

問9 観光に関する次の①～⑤の活動にあなたは今後どの程度関わってみたいと思いますか。また、①～⑤以外で、あなたが関わってみたいことがあれば、自由にご回答ください。(①～⑤についてそれぞれあてはまるもの1つに○)

設問項目	関わりたい度合い(それぞれ1つに○)			
	ぜひ 関わりたい	やや 関わりたい	あまり関わ りたくない	全く関わり たくない
① 海・川・山の自然資源のガイド	1	2	3	4
② 集落の歴史・文化の語り部	1	2	3	4
③ 屋久杉の工芸体験等の体験提供	1	2	3	4
④ SNS 等による観光 PR を行う	1	2	3	4
⑤ インバウンド向けに通訳などの活動に取り組む	1	2	3	4
⑥ 地域を訪れた観光客との交流	1	2	3	4

上記以外で関わってみたいこと

問10 屋久島町の現在の観光客数について、どのように感じますか。(あてはまるもの1つに○)

1. もっと増やすべき	2. 少し増やすべき
3. このままでよい	4. もう少し減らすべき
5. もっと減らすべき	

問11 屋久島町にどのような観光客が来訪してほしいと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

1.積極的に町内で消費をしてくれる観光客	2.地域住民との交流に積極的な観光客
3.町の自然や文化に理解を示し、ルールを守れる観光客	
4.リピーターとして何度も訪れてくれる方	5.これまで屋久島町に来たことがなかった方
6.長期滞在してくれる方	7.スポーツ関係者(合宿やキャンプ等)
8.自身の友人や知人	9.修学旅行生
10.鹿児島県民(県内他市町村)	11.外国人客(アジア・欧米問わず)
12.その他()	

問12 屋久島・ロ永良部島の観光について、ご意見や改善点、要望等があれば、自由にご記入ください。

【屋久島について】
【ロ永良部島について】

※最後に、あなたご自身についてお答えください。

性別	1.男性	2.女性			
年齢	1.20歳未満	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	
	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代以上		
職業	1.会社員・会社役員	2.自営業	3.公務員	4.団体職員	
	6.パート・アルバイト	7.学生	8.無職	9.その他()	
居住地 (集落)	【栗生校区】	1.中間	2.栗生		
	【八幡校区】	3.小島	4.平内	5.湯泊	
	【神山校区】	6.高平	7.麦生	8.原	9.尾之間
	【安房校区】	10.永久保	11.船行	12.松峯	13.安房
		14.春牧	15.平野		
	【小瀬田校区】	16.小瀬田	17.長峰		
	【宮浦校区】	18.宮之浦	19.楠川	20.榊川	
	【一湊校区】	21.吉田	22.一湊	23.志戸子	
	【永田校区】	24.永田			
	【金岳校区】	25.本村	26.湯向		
屋久島町 での居住 年数	1.屋久島町出身	2.Uターン※ ¹	3.Iターン※ ²		
	移住してきた方(上記で2.3と回答した方)は、屋久島町に移住してからの居住年数を教えてください。				
	1.1年未満	2.1~4年	3.5~9年	4.10年~19年	
				5.20年以上	

※¹Uターン…生まれ育った地元から別の地域へ移住し、再び地元へ戻ってくること。

※²Iターン…生まれ育った地元とは別の地域に移住すること。

※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

屋久島町の観光に関するアンケート調査

この度は、私たちの屋久島町へお越しいただき誠にありがとうございました。
屋久島・口永良部島での滞在はいかがでしたでしょうか？
屋久島町では、ご旅行にいらっしゃった皆様の動向や満足度、ニーズを把握させていただき、今後の観光振興施策に反映させたいと考えています。
つきましては、本アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

屋久島町長 荒木 耕治

＜ご回答にあたって＞

ご回答いただいた内容は、全て統計的に処理し、個別の回答内容は一切公表しませんので、下記の点にご留意の上、アンケートにご協力ください。

1. このアンケートは、屋久島町へ旅行にお越しいただいた18歳以上の方を対象としています。
2. 設問ごとに、該当する項目を選択又は直接回答してください。

＜本件所管＞

屋久島町役場 観光まちづくり課
観光推進係

TEL 0997-43-5900

Mail kankou@town.yakushima.kagoshima.jp

はじめに、皆様の基本属性について教えてください。

1. 性別

※1つだけマークしてください。

- 男性
- 女性
- 回答しない

2. 年齢

※1つだけマークしてください。

- 18歳以上20歳未満
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

【資料8】

3. 居住地

※1つだけマークしてください。

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 北海道 | <input type="checkbox"/> 石川県 | <input type="checkbox"/> 岡山県 |
| <input type="checkbox"/> 青森県 | <input type="checkbox"/> 福井県 | <input type="checkbox"/> 広島県 |
| <input type="checkbox"/> 岩手県 | <input type="checkbox"/> 山梨県 | <input type="checkbox"/> 山口県 |
| <input type="checkbox"/> 宮城県 | <input type="checkbox"/> 長野県 | <input type="checkbox"/> 徳島県 |
| <input type="checkbox"/> 秋田県 | <input type="checkbox"/> 岐阜県 | <input type="checkbox"/> 香川県 |
| <input type="checkbox"/> 山形県 | <input type="checkbox"/> 静岡県 | <input type="checkbox"/> 愛媛県 |
| <input type="checkbox"/> 福島県 | <input type="checkbox"/> 愛知県 | <input type="checkbox"/> 高知県 |
| <input type="checkbox"/> 茨城県 | <input type="checkbox"/> 三重県 | <input type="checkbox"/> 福岡県 |
| <input type="checkbox"/> 栃木県 | <input type="checkbox"/> 滋賀県 | <input type="checkbox"/> 佐賀県 |
| <input type="checkbox"/> 群馬県 | <input type="checkbox"/> 京都府 | <input type="checkbox"/> 長崎県 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県 | <input type="checkbox"/> 大阪府 | <input type="checkbox"/> 熊本県 |
| <input type="checkbox"/> 千葉県 | <input type="checkbox"/> 兵庫県 | <input type="checkbox"/> 大分県 |
| <input type="checkbox"/> 東京都 | <input type="checkbox"/> 奈良県 | <input type="checkbox"/> 宮崎県 |
| <input type="checkbox"/> 神奈川県 | <input type="checkbox"/> 和歌山県 | <input type="checkbox"/> 鹿児島県 |
| <input type="checkbox"/> 新潟県 | <input type="checkbox"/> 鳥取県 | <input type="checkbox"/> 沖縄県 |
| <input type="checkbox"/> 富山県 | <input type="checkbox"/> 島根県 | <input type="checkbox"/> 国外 |

4. 居住地が国外の場合、国名を教えてください。

ここからは皆様の旅行動態についてお尋ねします。

5. 同行者の有無について教えてください。

※1つだけマークしてください。

- 一人旅
 - 夫婦
 - 家族
 - 友人・知人
 - 仕事関係者
 - 地域の団体
 - 学校のサークルなど
 - その他
-

【資料8】

6. 屋久島への訪問回数を教えてください。

※1つだけマークしてください。

- 初めて 2回目 3～5回目
 6～10回目 11回目以上

7. 屋久島町訪問のきっかけを教えてください。

※当てはまるものをすべて選択してください。

- 屋久島町や観光協会のホームページやSNSを見て
 旅行パンフレットや雑誌、ガイドブックを見て
 インターネットサイトやSNSを見て
 TVやラジオを視聴して
 家族や友人・知人からの薦めで
 その他
-

8. 屋久島での宿泊日数を教えてください。

※1つだけマークしてください。

- 日帰り 1泊 2泊
 3泊 4泊 5泊
 6泊以上

9. 屋久島までの交通手段はどのように手配されましたか？

※1つだけマークしてください。

- 旅行会社の予約サイトで手配した
 旅行会社の店舗で手配した（電話やメールを含む）
 交通機関の予約サイトで手配した
 交通機関の店舗又は販売窓口で手配した（電話やメールを含む）
 その他
-

10. 屋久島町での主な移動手段を教えてください。

※1つだけマークしてください。

- レンタカー レンタバイク・レンタサイクル
 路線バス タクシー
 観光バス その他
-

【資料8】

11. 今回のご旅行で訪れる、又は訪れた屋久島町以外の目的地を教えてください。
※当てはまるものをすべて選択してください。

- 鹿児島市
 - 指宿市（砂蒸し温泉や池田湖など）
 - 南九州市（知覧武家屋敷や特攻平和会館など）
 - 霧島市（温泉郷や霧島連山など）
 - 種子島
 - 奄美群島
 - なし
 - その他
-

12. 今回訪れた山岳や観光スポット、観光施設を教えてください。
※当てはまるものをすべて選択してください。

- ①宮之浦岳
 - ②黒味岳
 - ③縄文杉
 - ④白谷雲水峡
 - ⑤ヤクスギランド
 - ⑥紀元杉
 - ⑦大川の滝
 - ⑧千尋の滝
 - ⑨トローキの滝
 - ⑩竜神の滝
 - ⑪一湊海水浴場
 - ⑫春田浜海水浴場
 - ⑬栗生海水浴場
 - ⑭安房川（バーアクティビティ）
 - ⑮西部林道
 - ⑯その他
 - ⑯屋久島灯台
 - ⑰益救神社
 - ⑱松峯大橋
 - ⑲中間ガジュマル
 - ⑳猿川ガジュマル
 - ㉑志戸子ガジュマル公園
 - ㉒尾之間温泉
 - ㉓平内海中温泉
 - ㉔湯泊温泉
 - ㉕永田いなか浜
 - ㉖夕日の丘展望所
 - ㉗東シナ海展望所
 - ㉘屋久杉自然館
 - ㉙屋久島環境文化村センター
 - ㉚屋久島世界遺産センター
-

【資料 8】

ここからは屋久島町内での1人あたりの消費額についてお尋ねします。

※該当のない項目は『0円』と記入してください。

【団体・パック旅行の方】

13. パック・ツアー料金	円	17. ガイド料	円
_____	_____	_____	_____
14. 島内での交通費	円	18. 体験料	円
_____	_____	_____	_____
15. 飲食費	円	19. 土産品・買い物	円
_____	_____	_____	_____
16. 施設入場料	円	20. その他	円
_____	_____	_____	_____

【団体・パック旅行以外の方】

21. 屋久島までの交通費（船・飛行機等）	円	26. ガイド料	円
_____	_____	_____	_____
22. 島内での交通費	円	27. 体験料	円
_____	_____	_____	_____
23. 宿泊費	円	28. 土産品・買い物	円
_____	_____	_____	_____
24. 飲食費	円	29. その他	円
_____	_____	_____	_____
25. 施設入場料	円		
_____	_____		

【資料8】

36. 島外交通の評価をお聞かせください。

※1行につき1つだけマークしてください。

	とても 良い	まあま あ良い	どちらとも 言えない	悪い	とても 悪い	未利用
飛行機、高速船、フェリーの 利便性	<input type="checkbox"/>					
飛行機、高速船、フェリーの 料金	<input type="checkbox"/>					
キャッシュレス決済の充実 度	<input type="checkbox"/>					

37. その他、屋久島町の観光に関してアドバイスやご意見がございましたら記載してください。

質問は以上となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

【資料9】

観光の動向について

1 国の動向

国は、令和5年3月に「観光立国基本計画（第4次）」を策定し、今後の我が国の観光の復活に向けては、単なるコロナ前への復旧ではなく、コロナ前とは少し違った、持続可能な形での復活が求められており、そのためには、「持続可能な観光」、「消費額拡大」及び「地方誘客促進」をキーワードにこれまで以上に質の向上を重視した観光へと転換していくことが必要であるとしています。

令和6年9月の訪日外国人数（推計値）は287万人で、8か月連続同月過去最高を記録しており、9月までの累計（2,688万人）でも、前年の年間累計（2,507万人）を上回る結果となっている。

2 鹿児島県の動向

鹿児島県は、観光は農林水産業、商工業など関連する産業の裾野が広い総合産業であり、様々な観光振興の取組を通じて、「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりを進めることなどにより、豊かで活力ある地域社会づくりを実現し、地域経済の持続的な発展を目指す、「観光立県」の意義を踏まえ、その実現に関する施策の推進に当たって戦略的な取組を進めている。

令和4年の鹿児島県内の宿泊施設の延べ宿泊者数は609万人で前年比23.6%の増加となったが、県内の観光地点における観光目的の延べ日帰り客数は1,181万人で前年比18.1%の減少となり、合計でも前年比7.5%の減少となった。一方で、外国人の延べ宿泊者数は38,070人であり、前年比141.1%の増加となった。また、観光消費額については、1,909億円で前年比21.8%の増加となった。

3 屋久島町の動向

屋久島への入込客数は、調査開始以来、平成19年度に初めて40万人の大台を突破したが、その後は減少の一途をたどっている。そして、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ感染症」）の影響を受けた令和2・3年度はそれぞれ13万4千人、15万5千人となり、世界自然遺産登録後初めて10万人台まで減少した。令和4年度以降についても、新型コロナ感染症の変異株の台頭ごとに起こる感染の波に翻弄されたところではあるが、令和4年10月から全国旅行支援などを契機とした国内観光の回復や、日本の水際対策の大幅な緩和による外国人観光客の受入れ再開などにより観光産業復興に向けた動きが加速したところである。

種子屋久観光連絡協議会が集計する令和5年度の入込客数は、前年度から34,045人増（前年度比116.0%）の247,105人であり、コロナ禍前の令和元年度の97.7%まで回復したところである。

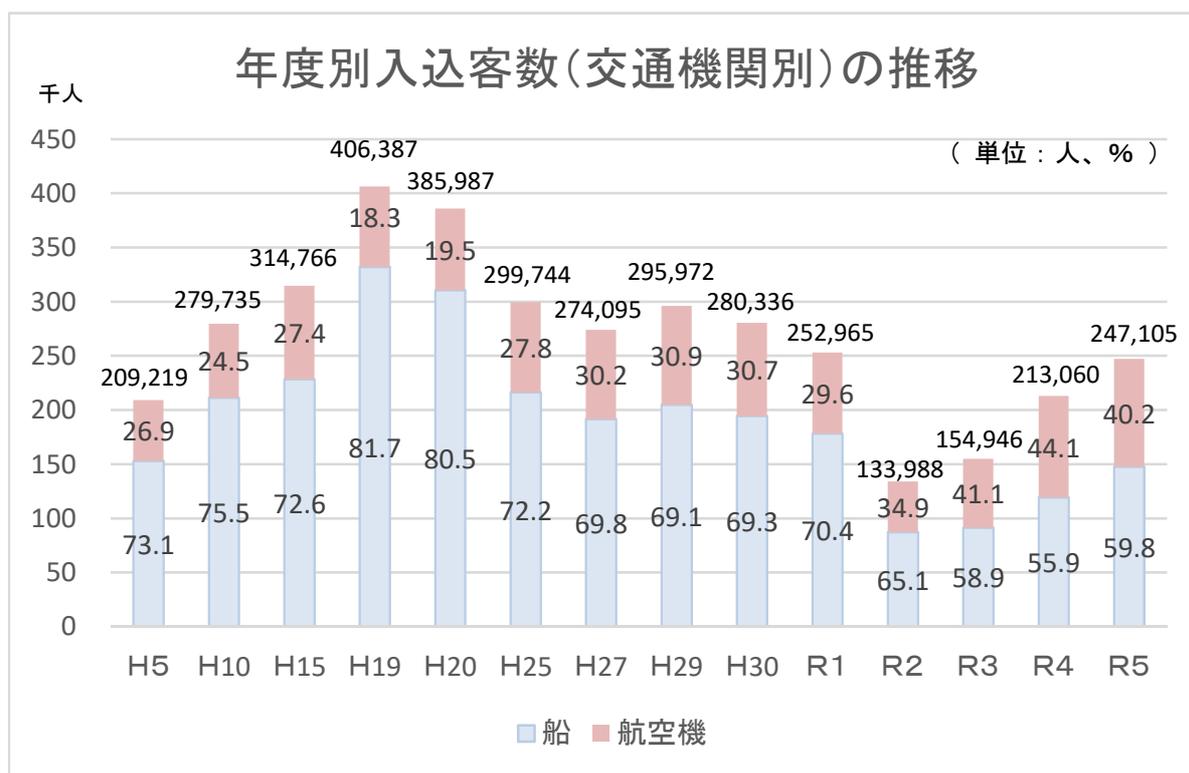
【資料 9】

年度別入込客数（交通機関別）の推移

（R 6 年 3 月末現在）

区 分	入 込 客 数				計
	船		航空機		
	人数	割合	人数	割合	
H 5	153,028	73.1	56,191	26.8	209,292
H10	211,288	75.5	68,447	24.5	279,811
H15	228,436	72.6	86,330	27.4	314,839
H19	332,028	81.7	74,359	18.3	406,469
H20	310,531	80.5	75,456	19.5	386,067
H25	216,358	72.2	83,386	27.8	299,816
H27	191,425	69.8	82,670	30.2	274,165
H29	204,662	69.1	91,310	30.9	296,041
H30	194,356	69.3	85,980	30.7	280,405
R 1	178,203	70.4	74,762	29.6	252,965
R 2	87,181	65.1	46,807	34.9	133,988
R 3	91,317	58.9	63,629	41.1	154,946
R 4	119,206	55.9	93,854	44.1	213,060
R 5	147,732	59.8	99,373	40.2	247,105

（出典）種子屋久観光連絡協議会



【資料 9】

■ 屋久島

(人)

区分		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
入 込 客 数	船	204,662	194,356	178,203	87,181	91,317	119,206	147,732
	飛行機	91,310	85,980	74,762	46,807	63,629	93,854	99,373
	合計	295,972	280,336	252,965	133,988	154,946	213,060	247,105
	増減	28,608	△ 15,636	△ 27,371	△ 118,977	20,958	58,114	34,045

(出典) 種子屋久観光連絡協議会：年度別入込客数調

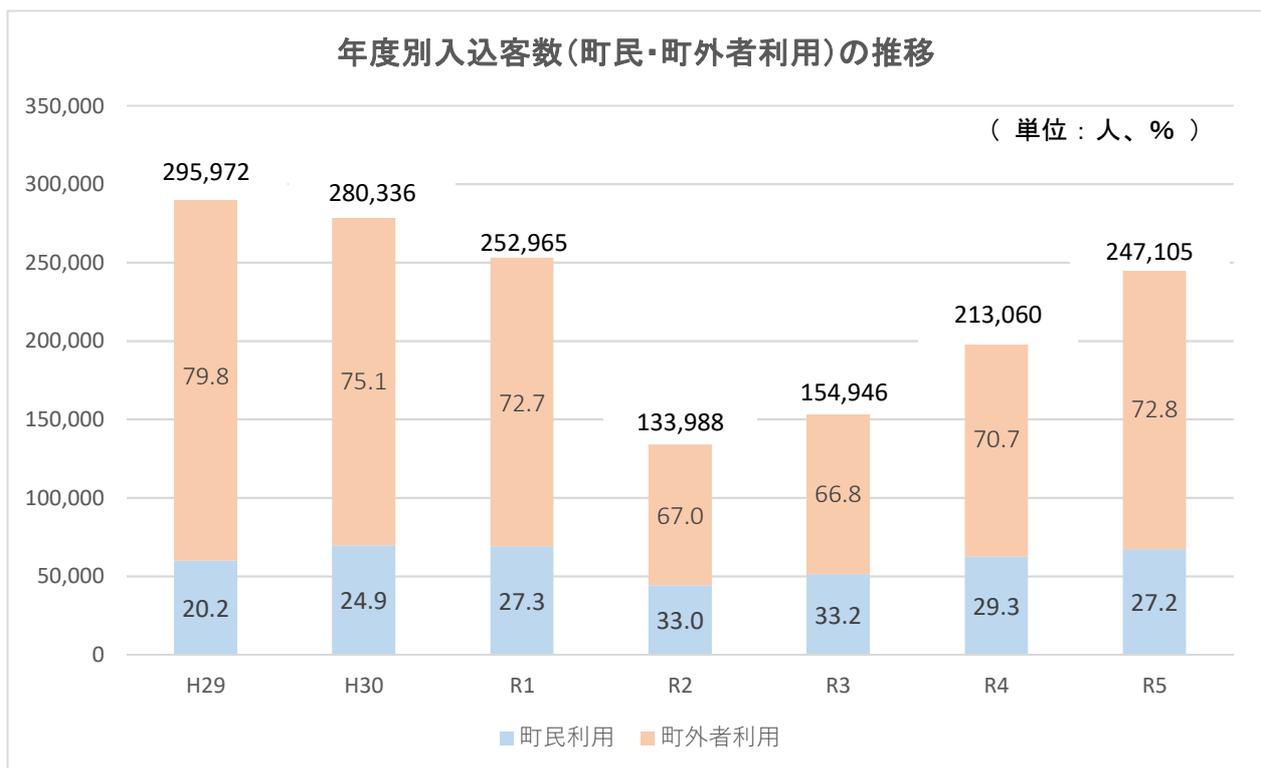
1 町民利用：有人国境離島法による離島割引の利用者数

区分		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
町 民 利 用	高速船	46,073	52,932	52,015	32,433	34,280	38,987	44,199
	はいびすかす	313	350	252	186	156	148	202
	フェリー屋久島2	3,831	4,383	5,254	3,285	3,776	4,882	4,702
	船：小計	50,217	57,665	57,521	35,904	38,212	44,017	49,103
	飛行機	9,693	12,032	11,459	8,355	13,169	18,432	18,137
	合計	59,910	69,697	68,980	44,259	51,381	62,449	67,240
	増減		9,787	△ 717	△ 24,721	7,122	11,068	4,791

2 町外者利用：入込客数から有人国境離島法による離島割引の利用者数を除いた人数

区分		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
町 外 者 利 用	船	154,445	136,691	120,682	51,277	53,105	75,189	98,629
	飛行機	81,617	73,948	63,303	38,452	50,460	75,422	81,236
	合計	236,062	210,639	183,985	89,729	103,565	150,611	179,865
	増減		△ 25,423	△ 26,654	△ 94,256	13,836	47,046	29,254

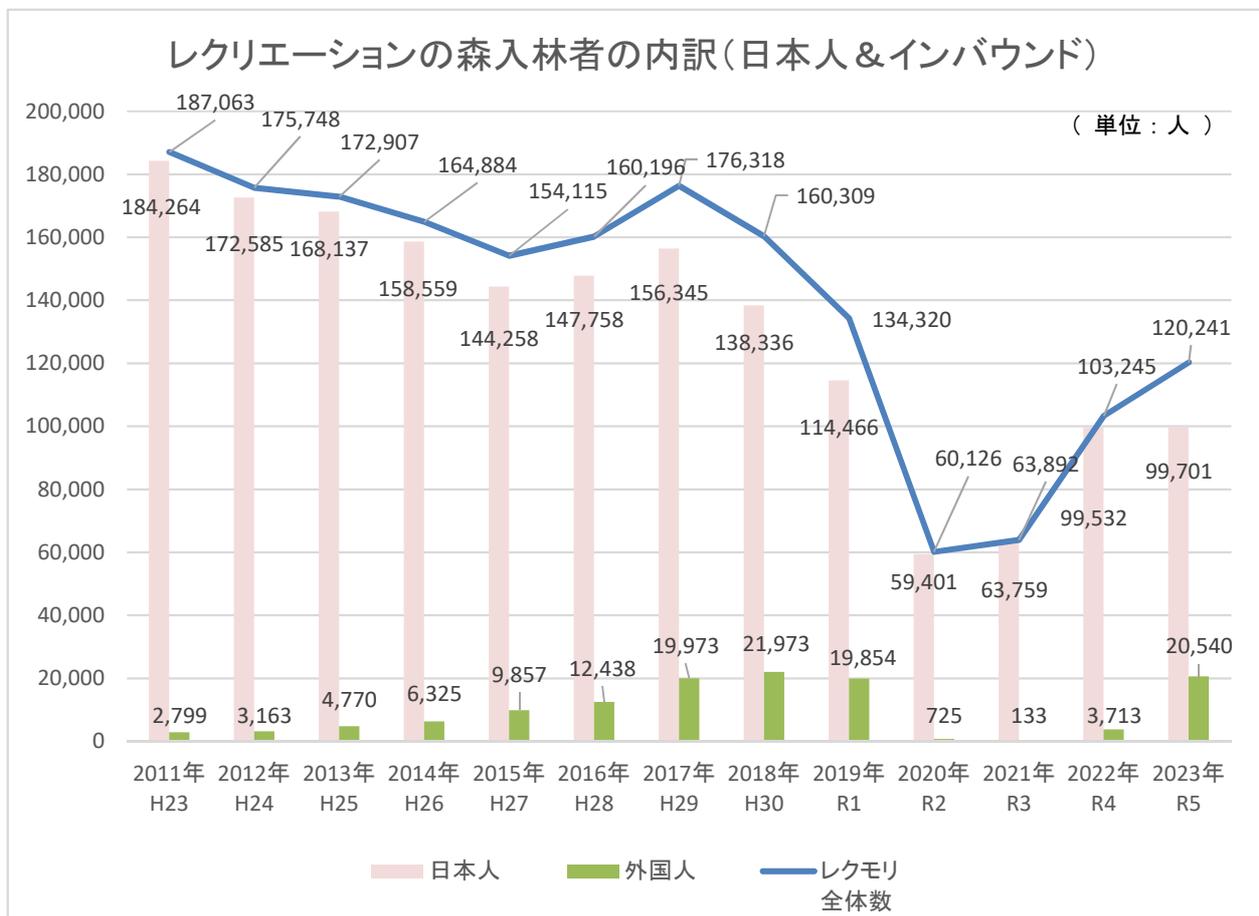
※ 観光客だけではなく、仕事等による移動者が含まれます。



【資料9】

レクリエーションの森入林者の内訳（日本人&インバウンド）

【年度別】 4-3月	レクモリ 全体数	日本人				外国人			
		人数	割合	ランド	白谷	人数	割合	ランド	白谷
2011年 H23	187,063	184,264	98.5%	80,249	104,015	2,799	1.5%	1,119	1,680
2012年 H24	175,748	172,585	98.2%	75,782	96,803	3,163	1.8%	1,212	1,951
2013年 H25	172,907	168,137	97.2%	73,592	94,545	4,770	2.8%	2,052	2,718
2014年 H26	164,884	158,559	96.2%	64,853	93,706	6,325	3.8%	2,086	4,239
2015年 H27	154,115	144,258	93.6%	58,684	85,574	9,857	6.4%	3,006	6,851
2016年 H28	160,196	147,758	92.2%	60,533	87,225	12,438	7.8%	4,308	8,130
2017年 H29	176,318	156,345	88.7%	63,646	92,699	19,973	11.3%	5,982	13,991
2018年 H30	160,309	138,336	86.3%	55,498	82,838	21,973	13.7%	6,936	15,037
2019年 R1	134,320	114,466	85.2%	45,696	68,770	19,854	14.8%	5,837	14,017
2020年 R2	60,126	59,401	98.8%	23,507	35,894	725	1.2%	166	559
2021年 R3	63,892	63,759	99.8%	24,285	39,474	133	0.2%	10	123
2022年 R4	103,245	99,532	96.4%	39,281	60,251	3,713	3.6%	1,248	2,465
2023年 R5	120,241	99,701	82.9%	41,623	58,078	20,540	17.1%	7,012	13,528



【資料9】

レクリエーションの森インバウンド入林者の国（地域）別内訳

	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R 1	2020 R 2	2021 R 3	2022 R 4	2023 R 5
アジア	1,077	1,186	1,725	2,682	4,085	5,442	8,597	12,127	10,075	128	34	1,194	6,097
ヨーロッパ	916	1,078	1,856	2,084	3,420	4,001	3,916	6,208	6,659	408	54	1,510	8,894
北米	489	502	734	809	1,349	1,558	1,684	2,171	1,959	145	36	715	3,836
その他	317	397	455	750	1,003	1,437	5,776	1,467	1,161	44	9	294	1,713
合計	2,799	3,163	4,770	6,325	9,857	12,438	19,973	21,973	19,854	725	133	3,713	20,540

※H29については混雑による聞き取り不足のため「その他」が増加しています。

